

新百合ヶ丘駅北口地区の 区役所・市民館・図書館について考える 市民共創ワークショップ



NEWSLETTER

Vol. 1

2026（令和8）年
8月発行

つむぐ、つなぐ、新百合ヶ丘のこれから。
～わたしたちの記憶を、未来のシビックゾーンへ～

第1回「わたしとあなたの物語を共有しよう」を開催しました！

「新百合ヶ丘駅北側地区まちづくりの基本的考え方」をもとに、新百合ヶ丘の公共施設のあり方を考えるワークショップの第1回を2026年8月8日（土）に開催しました。

本ワークショップは新百合ヶ丘の魅力を再発見し、多様な人々が共存する公共施設の将来像について検討するものです。「つむぐ、つなぐ、新百合ヶ丘のこれから。～わたしたちの記憶を、未来のシビックゾーンへ～」をテーマに、区民の皆様の記憶を「まち」の記録へと結び付け、これからの公共施設のあり方について検討することを目的としています。第1回の今回は42名の方にご参加いただきました。

第1回の目的と内容

第1回は、参加者同士で「私だけが知っている新百合ヶ丘について」インタビュー（聞き書き）を行い、まちに存在する個々の物語を再発見することを目的にペアやグループで活動を行いました。また、第2回で実施するまち歩きのコースをグループごとに決定しました。

新百合ヶ丘駅北側地区の未来についての
ショートレクチャー

「私だけが知っている新百合ヶ丘」をテーマとした
聞き書きと共有

まち歩きのコースとキーワードの決定



「私だけが知っている新百合ヶ丘」の聞き書き

「私だけが知っている新百合ヶ丘」をテーマに、ペアでインタビューを行い、各々にとって新百合ヶ丘はどのような街だと言えるのか整理しました。参加者の皆様も思い思いに新百合ヶ丘での思い出を語り合っていました。



まち歩きのコース決定

グループごとにまち歩きのコースを決定しました。また、聞き書きをヒントに、どのような観点に注目しながらまち歩きを行うのかグループごとに話し合い、施設ごとに注目するキーワードを設定しました。



聞き書きの一部とまち歩きキーワードをご紹介します！

他にも多くの
貴重なご意見を
いただきました！

聞き書きでは、新百合ヶ丘の「自然・景観」、「生活利便性・アクセス」、「安心・安全」、「文化・芸術・イベント」、「地域交流・市民活動」を高く評価する思い出やエピソードが多く聞かれました。一方で、坂の多さが移動の困難さにつながっていることや、バリアフリー対応が不足していること、憩いの場や飲食店の選択肢が少ないことなどを指摘する声も聞かれました。

新百合ヶ丘は私の音楽人生そのもの。新百合ヶ丘での演奏活動が人生の中心になっている。

地域活動に様々な人が関わっている新百合ヶ丘では、地域の一員であることを感じられる。

新百合ヶ丘は緑と安らぎのまちでありながら、目くるめく発展し続けているまち。

新百合ヶ丘は若々しく、文化芸術も豊かなまちだけど、バリアフリーが少ない点はもったいない。

新百合ヶ丘は都心に出なくてもいろんな買物、音楽なども満足できるまちだと思う。

坂の多い街だから、年代によっては歩くのが大変だし自転車も利用づらい。

イベントやマルシェなど四季折々の魅力があり、訪れても飽きずに楽しめるまち。

若い世代が安心して楽しめる場所があるのは良いが、子育てに優しい場所やカフェは少ない。

その後グループで話し合い、次回のまち歩きで注目するキーワードを施設ごとに設定しました。

施設	まち歩きキーワード
区役所	手続きする / 相談する / 教えてもらう / 見守られる / 安心する / ついでに立ち寄る / ついでに立ち寄るができていない / 広場 / 人がどのルートで来ているか
市民館	つくる / 発表する / 巻き込む・巻き込まれる / 集まる / ひと休みする / お茶を飲む / 表現する / 発見する
図書館	緑の中で読む / 子どもと学ぶ / 記憶をたどる / 知る / 情報に出会う / 楽しめる / 発見する / 勉強する / 交流する / くつろぐ / 没頭する / どんな居場所になる
ペDESTリアンデッキ	行き交う / まちの成り立ちを感じる / 情報発信 / 涼しい場所・日陰 / すわる / 過ごす
アートセンター	観る / 表現にふれる / わくわくする / まちの文化にであう / ひと休みする / 発見する
万福寺ふるさと緑地	散歩する / 緑に触れる / 季節を感じる / 使い方 / 自己表現の場になっていない / 滞在できる場所がない

参加者の皆様、積極的なご参加ありがとうございました！

第1回 わたしとあなたの物語を 共有しよう

2026年8月8日（土）
参加者間で新百合ヶ丘での思い出を共有し、皆さんにとっての新百合ヶ丘を話し合いました。

次回 第2回 まちに繰り出し 物語を発見しよう

2026年9月12日（土）
グループでまち歩きを行い、気づきを地図へ落とし込んでいきます！

第3回 未来への地図と 言葉をつむごう

2026年9月26日（土）
まちや新たな施設でどのようなことができるのかを考えます！